

リバーコンネジバーのグラウト継手^{*1}

原 健二郎^{*2} 豊原 陽登志^{*3} 宇都宮 紳三^{*4}

Grout Joint for Rivercon-Neji Bars

Kenjiro Hara Hitoshi Toyohara Shinzo Utsunomiya

1 はじめに

近年の土木建築業界では、就業者の高齢化や技能技術者不足の対策として、施工省力化、省力化、安全性の向上等の推進が急

2 無機グラウト継手の構成

リバーコンネジバーの無機グラウト継手は、Fig. 1に示すような構成である。

務となっている。

当社では、このような要請から鉄筋継手として施工性が良く、特

(1) リバーコンネジバー

リバーコンネジバーは JIS G3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」に適合したものであり、その種類は SD 245、SD 300、SD 400

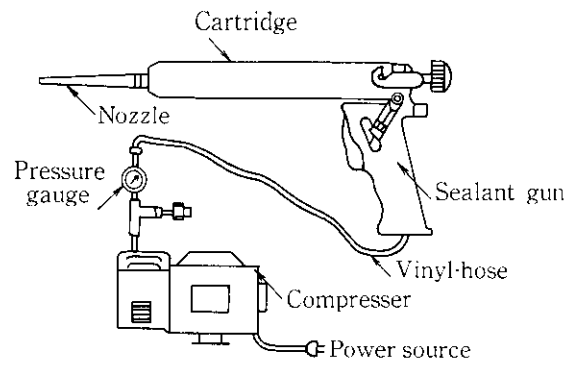


Fig. 2 Injection apparatus

素鋼鋼材」に規定されている S 45 C を用い、それを冷間加工

(1) 鉄筋はねじ状斜めふし形状であり、コンクリートとの付着や

(2) 現場の継手作業は、熟練工を要せず簡単に行うことができ確

3 無機グラウト継手の特長

実で安定した継手品質が得られる。このため他の継手に比べ短時間の作業で施工ができる。